

■井伊直政 武将。徳川家康の重臣で、関ヶ原の戦後、近江彦根藩の祖となった。

いいなおまさ

川中島最激戦1561＝ 遠江の名族井伊氏直親の嫡子として井伊谷に生まれる。

大村長崎開港1562＝ 1歳： 父が代々の主今川氏真に殺されて本領を奪われ、以後、諸国を流浪、

織田信長入京1568＝ 7歳：

石山合戦始・1570＝ 9歳：

室町幕府滅亡1573＝12歳：

長篠の戦・・・1575＝14歳： 浜松城下で家康の目に留まり取り立てられた。

安土教会許可1579＝18歳：

本能寺の変・1582＝21歳： \*旗本一手役の長となった。この部署には三河譜代の本多忠勝、榊原康政がおり、後世、直政を加えて三傑と称せられた。直政の軍団は浜松に常駐し、その構成は武田旧臣を中軸とし、隊長格に家康の直臣が配属され、軍団の兵器は赤色で統一される赤備であった。この異色の軍団は、

長久手の戦・1584＝23歳： 小牧・長久手の戦、

豊臣秀吉関白1585＝24歳： 信濃上田の真田昌幸攻撃に参加するなど、 つねに第一線で活躍した。

秀吉大政大臣1586＝25歳： 豊臣秀吉が家康の上洛を促すために岡崎まで遣わしてきた大政所を大坂に送り、秀吉に謁見。

刀狩海賊取締1588＝27歳： 聚楽第行幸に際して家康の供をし、従五位下侍従となる。

秀吉全国統一1590＝29歳： \*小田原攻めにも戦功多く、家康の関東入部時、上野国箕輪城で最高の12万石を与えられた。

土農工商公布1591＝30歳： 陸奥の一揆鎮定に当って、蒲生氏郷に加勢、

文禄の役・・・1592＝31歳： 文禄の役には江戸留守居役を勤め、城の普請を司る。

軍事面だけではなく、諸大名との折衝にも手腕を発揮し、家康家臣団の第一人者となり、

慶長の役・・・1597＝36歳：

豊臣秀吉没・1598＝37歳： 城を和田に移し、高崎と名づける。

関ヶ原の戦・1600＝39歳： \*関ヶ原の戦では、本多忠勝とともに監軍で諸大名を指示して、多くの戦功を挙げ、戦後、近江佐和山城に転封、18万石を領した。

朱印船制始・1601＝40歳： 従四位下に進んだが、

東本願寺創建1602＝41歳： 関ヶ原の戦での戦傷が再発して、没した。